



① 灰釉茶碗



② 白釉香合・呉須香合・辰砂香合



③ 四童香合

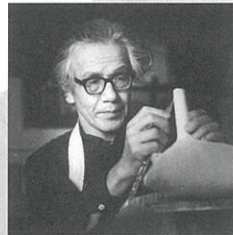


④ 辰砂香合

— やきものの詩人、茶陶に遊ぶ —

藤平伸

SHIN FUJIHIRA



1922年、藤平製陶所に生まれる。1940年、京都高等工芸学校(現・京都工芸繊維大学)入学、病気のため中退。1952年頃より藤平窯業有限会社内で作陶を始める。1953年、日展に初出品して入選、以後、国内外の展覧会に出品、多数受賞。1962年、初の個展開催、以後、晩年まで個展多数開催。1992年、京都新聞に連載。京都市立芸術大学名誉教授。日本陶磁協会賞、京都府文化賞功賞ほか受賞、京都市文化功労者。2012年、逝去。



⑤ 呉須花器

平成30年
3月10日(土)~5月6日(日)

藤平伸は五条坂(京都市東山区)の製陶所に生まれ、30歳頃より作家活動を始め、生涯同地を拠点に活躍しました。作風は徐々に変化しますが、全体に軽やかで詩情豊かな作品が多く、自由で斬新な造形ながら温雅な趣をたたえます。その作陶は国内外で高く評価され、日本陶磁協会賞をはじめ数多く受賞し、京都市立芸術大学教授も務めました。

このたびの展覧会では、平成5年に茶道資料館で開催された展覧会「藤平伸―茶陶に遊ぶ―」に際し初めて挑んだ茶陶を中心に、藤平伸の作陶をご紹介します。後期に多く作られた陶彫や、作陶にも通じる書画などもあわせて展覧します。

現代日本を代表する京都の陶芸家・藤平伸の世界をどうぞお楽しみください。



⑥ 辰砂水滴



⑦ 呉須手鉢



⑧ 香爐 宝塔

すべて 藤平伸作
①~⑦ 茶道資料館蔵
⑧ 個人蔵(写真提供: 菊池寛実記念 智美術館/撮影: 田中俊司)

学芸員によるみどころ解説

ギャラリートーク
平成30年 3月17日(土)、4月7日(土)・21日(土)、5月5日(土祝)
各日午後2時より展示室にて ※申込不要(観覧料が必要です)

[松花堂庭園(国指定史跡・名勝)]

- 開園 午前9時~午後5時(入園は4時30分まで)
- 休園 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)
- 料金 一般400円 学生300円 こども200円(20名様以上団体2割引)

●ボランティアガイドによる庭園案内/無料(要予約)

日曜茶席 3月~5月 毎日曜日

第30回 松花堂つばき展 3月30日(金)・31日(土)、4月1日(日) ※期間中 入園料600円【春季展との共通券 一般1000円】



[京都 吉兆 松花堂店]

「吉兆」の創業者・湯木貞一が、松花堂昭乗の「四つ切塗箱」をヒントに生み出した「松花堂弁当」。地元の野菜、季節の鮮魚で彩られた「松花堂弁当」を、昭乗ゆかりの地では是非ご賞味下さい。 ※ご予約は吉兆松花堂店(075-971-3311)まで



[交通のご案内]

- 京都駅から近鉄電車「丹波橋」駅より京阪電車乗換え(大阪方面)→「八幡市」駅または「樟葉」駅から京阪バス乗り換え→「大芝・松花堂前」下車すぐ
- JR学研都市線「松井山手」駅から京阪バス乗り換え→「大芝・松花堂前」下車すぐ

八幡市立松花堂美術館

〒614-8077 京都府八幡市八幡女郎花43-1
お問合わせ先 TEL.075-981-0010 / FAX.075-981-0009
http://www.yawata-bunka.jp